

兵庫タクシー協会との意見交換会

エムケイ運賃・料金変更申請却下の要請を伝える

意見交換会を随時開催を確認

(兵庫地連)

2012年2月17日 神戸市生田文化会館で、神戸エムケイの運賃・料金変更申請について協議



全自交兵庫地方連合会(北坂隆生委員長)は、2月17日に生田文化会館(神戸市中央区)で兵庫県タクシー協会と意見交換会を行いました。

1月31日に神戸エムケイが初乗り1.8キロ480円のタクシー運賃、同じ設定の距離制ハイヤーの運賃・料金の変更申請を行なったこと等についての意見交換で全自交から2月10日に口頭で要請して開催されたものですこれ

には、県タクシー協会からは、皆見房雄会長代行、清水信生専務理事、吉川紀興兵庫県タクシーサービスセンター長が、全自交兵庫地連からは、北坂隆生委員長、元山啓二、板橋一信両副委員長、成田次雄書記長が参加しました。兵庫地連から、「このたびのエムケイ運賃変更申請は、タクシーの安売り競争に拍車をかけるばかりか、ハイヤーがタクシーと同等の営業形態にて運用できるという懸念が非常に強く、非常に大きな問題である。今月10日に全自交近畿地方協議会で近畿運輸局に申請の却下を求める要請を行ったところである」と述べ、協会側は「神戸・阪神間の事業者45社が、今月9日以降、兵庫陸運部を通じて反対の意見聴取申請書を提出した。



29日に聴聞会の開催があるので、多くの事業者が直接参加して反対意見を述べると思う」という報告がありました。この他、交換会では、①兵庫県のタクシー特定地域協議会の開催を事務局である兵庫陸運部に求めていくこと②乗務員の制服、ネクタイ着用の徹底化③タクシー事業法の制定に向けて、労働側、経営側がお互い協力していくこと④意見交換会を随時開催すること等が確認されました。